

種市小学校 子ども達を支援する会 休日支援事業

平成20年度の活動の様子をお知らせします。

第2回支援事業
学校の周りの植物を観察しよう！
平成20年6月28日（土）



岩手植物の会副会長の関根清正先生を講師にお願いし、校舎の周りの植物観察を行いました。あらかじめ、関根先生と教頭先生が校舎の周りの樹木や草花に①～⑩の番号を付けておきました。参加者は、その植物の名前を当てるクイズに挑戦しました。



今日は、はじめに植物の名前を考えてもらいます。いくつ、答えられるかな？



え〜と、この木は何の木かな？？

お父さん、この木の名前わかる？

この木、秋にはきれいに紅葉するのよね。



松だけど…何ていう松かな？？？

これは確か…マサキ？、いや、アオキだったかな。



知ってる、知ってる、これは〇〇。でも、内緒！



この木の下には、ドジョウが…なんちゃって…



一通り答えを書き終えたところで、答えを関根先生から教えていただきました。解説を聞くと、普段、気にもとめず何気なく見ている植物も身近に感じられるようになるのがとても不思議でした。



この木は、ソメイヨシノといいます。さくらとだけ書いた人は80点かな。



この草花はシロツメクサといいます。花の形が爪に似ているでしょ。

この木は、クロマツと言います。洋野町の樹木は赤松ですね。知っていましたか？



これは、イチイといいます。一位という意味から名前が付きました。赤い実がなります。



これは、マサキといいます。アオキと間違えて覚えている人がいるので気をつけましょう。



ここまでで、いくつ当たってるかな



ひとつ間違えちゃった。



みなさん、今日は楽しかったですか。



さわやかな青空の下の植物観察会は、親子のふれあいも深められ、とてもいい思い出となりました。

今回取り上げた植物は、ソメイヨシノ、クロマツ、マサキ、ナナカマド、イチイ、シダレザクラ、ケヤキ、セイヨウタンポポ、シロツメクサ、オオバコの10種類でした。